

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 16 年 9 月 9 日 (2004.9.9)

【公開番号】特開 2003-95894 (P2003-95894A)

【公開日】平成 15 年 4 月 3 日 (2003.4.3)

【出願番号】特願 2002-252630 (P2002-252630)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 K 7/11

【F I】

A 6 1 K 7/11

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 8 月 29 日 (2003.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

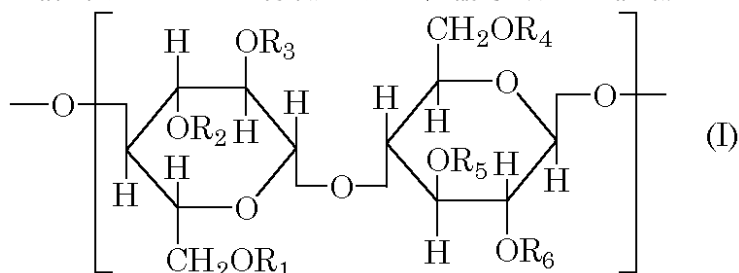
【請求項 1】

以下を含むエーロゾル装置に封入したスタイリング組成物：

- ・化粧品として受容可能な液状媒体中に溶解した形態にあり、カルボキシアルキルアルキルセルロースから選択する少なくとも一つのフィルム形成性の固定化ポリマーを含む液相、及び
- ・少なくとも一つの噴射剤。

【請求項 2】

カルボキシアルキルアルキルセルロースが以下の式 (I) の繰り返し単位を有する化合物に相当することを特徴とする、請求項 1 に記載のスタイリング組成物：



式中、

$R_1 \sim R_6$ は相互に独立して、水素原子、 $C_1 \sim C_4$ アルキル基又はカルボキシ ($C_1 \sim C_4$ アルキル) 基を表す、

及びこれらの分子の化粧品として受容可能な塩。

【請求項 3】

平均重合度が 30 ~ 300 であることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載のスタイリング組成物。

【請求項 4】

カルボキシアルキルアルキルセルロースがカルボキシメチルエチルセルロースであることを特徴とする、請求項 2 に記載のスタイリング組成物。

【請求項 5】

式 (I) のカルボキシアルキルアルキルセルロース以外のいずれのフィルム形成性固定化ポリマーも含まないことを特徴とする、先の請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載のス

タイリング組成物。